

令和3年度 業務改善研修

～業務改善実践のためのファシリテーション～

開催要綱

1 目的

近年、人口減少による労働力不足や働き方改革の推進により、今まで以上に業務改善に取り組むことが求められています。

福祉の職場では、人手不足が職場環境の悪化を招き、職場内で効率的な見直しができず、悪循環に陥っているケースも少なくありません。質の高いサービスを提供するためには、限られた人員のなかで過重労働を減らし、職員一人ひとりの心身の健康を守っていくことが重要となります。

本研修は、社会福祉施設・事業所の施設長・管理者など業務改善を進める立場にある者に対して、業務改善の意義や職員全員が生き活きと働ける健全な職場づくりのための具体的な手法を学ぶことを目的として実施します。

2 主催

社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会

3 開催日

令和3年12月16日（木）・21日（火）

4 研修方法

Web会議システム「Zoom」を使用したオンライン研修

5 対象者

社会福祉施設・事業所の施設長・管理者や業務改善にあたる立場にある者
社会福祉協議会で業務改善にあたる立場にある者

6 定員

80名

※ 定員に達し次第、締め切らせていただきますので、あらかじめ御了承ください。

※ 定員超過等で受講をお断りする場合のみ、その旨本会から御連絡します。

7 受講料

10,000円（2日間）

※後日メールでお送りする「受講者決定通知」に記載の振込口座あて指定期日までに事前納入してください。

8 日 程

(1) 1 日目

9:30 10:00 12:00 13:00 17:00

受付	開 会	講義・演習	昼食 休憩	講義・演習	閉 会
----	--------	-------	----------	-------	--------

9:50

(2) 2 日目

9:30 10:00 12:00 13:00 17:00

受付	開 会	講義・演習	昼食 休憩	講義・演習	閉 会
----	--------	-------	----------	-------	--------

9:50

9 内 容

内 容
<p>【1 日目】 業務改善の意義と進め方</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 業務改善が必要な時代背景 2 ストレスチェック制度の目的と意義 3 業務改善（職場改善）の進め方 4 業務改善の進め方 5 業務改善の実践スキル <ol style="list-style-type: none"> (1) ファシリテーション (2) リフレクション（振り返り）
<p>【2 日目】 業務改善の実践-業務改善ファシリテーション</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 問題解決のための思考フレーム 2 業務改善ミーティングの事前準備 3 業務改善ファシリテーションの実践 <ol style="list-style-type: none"> (1) グランドルールを作る (2) 職場の「不満」を見える化する (3) チームが目指すゴールイメージを言葉にする (4) 「不満・問題」から「真の要因（課題）」をさがす (5) 「真の要因（課題）」を解決する具体的アクションプランの作成 4 振り返り・質疑応答 5 2日間のまとめ

10 講師

NPO法人ヘルスコーチ・ジャパン

代表理事 最上 輝未子 氏

[プロフィール]

最上氏は、九大薬学部卒業後、薬剤師として病院勤務を経て、現在は国際コーチング連盟プロフェッショナル認定コーチとして全国的に活動されています。2006年に九大大学院医学系学府・医療経営管理学専攻課程を修了し、医学経営・管理学修士を取得、専門家としてメンタルヘルス・マネジメント分野や人材育成のコーチを得意としており、福祉施設、医療施設や企業向けなど多岐に渡り講師の実績を踏まえ、御活躍されています。

11 研修実施方法について

Web会議システム「Zoom」を使用してオンライン研修で実施します。

(1) オンライン研修受講に必要な環境について

ア インターネット環境（通信料が発生します）

イ カメラ・マイクが使用可能な一人1台のPC環境

講師はパワーポイントを使用して研修を進めるため、画面サイズが小さい端末（スマートフォン等）での研修受講は控えてください。

ウ 受講者が安心して参加できる環境

周囲に他の職員等がいる場所での受講は避けていただき、会議室等の個室での受講をお願いいたします。

(2) オンライン研修の接続方法等について

ア 研修会の数日前に事業者あてにIDとパスワード、研修資料をメールで受講決定者に送付します。

※研修会前に事前に当日を想定した全体での接続テストを行います。日時等は改めて御連絡します。

イ 研修会当日のZOOMの操作説明は行いませんので、事前に御確認ください。

【参考：ZOOMヘルプセンター <https://support.zoom.us/hc/jp>】

ウ 研修の途中でWEB環境が不安定となった場合、映像や音声は途切れてしまう可能性があります。以下のURLから接続テストを行い、接続環境を確認できます。

【参考：ZOOMテスト <https://zoom.us/test>】

12 申込方法

本会では各社会福祉施設・事業所における研修申込の利便性の向上を目的として、Webによる受講申込を推進しています。

(1) 研修受講管理システムからの申込の場合

ア 受講申込にあたっては、事業所登録が必要です。本会福祉・介護研修センターホームページから登録を行ってください。

イ ID、パスワードを取得し、研修受講管理システムにログイン後、受講申込みができます。

ウ 必要事項入力のうえ、備考欄に研修に関して、講師に質問したい事項があれば、簡潔に記入してください。

(2) メール申込の場合

別紙「オンライン用受講申込書（エクセルファイル）」の様式を、本会福祉・介護研修センター ホームページからダウンロードし、必要事項を入力の上、下記事務局までメールを送信してください。

お送りいただいたメールアドレス先に、決定通知等を後日送信します。

メールアドレス sano@fuku-shakyo.jp

13 申込締

令和3年11月22日（月）

14 個人情報の取扱いについて

「受講申込書」に記載された個人情報は、本研修の運営管理の目的にのみ利用させていただきます。

15 その他

研修を欠席される場合は、事前に事務局まで御連絡をお願いします。

16 事務局（申込先）

社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会

施設・人材・研修部 福祉・介護研修センター 佐野、鳥居

〒816-0804 福岡県春日市原町3-1-7 クローバープラザ東棟4階

TEL 092-584-3401 FAX 092-584-3402